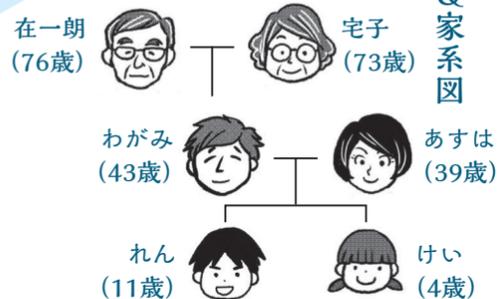


# かしわ家 在宅医療ものがたり

市では、在宅医療・介護を含む、地域包括ケアシステムを早くからつくりあげ、全国から注目されています。このコーナーでは、市内に暮らす「かしわ家」を例に、誰にでも起こりうる問題と役立つ市の取り組みを、全9回にわたって楽しく分かりやすく紹介します。

図 地域医療推進課 ☎7197-1510

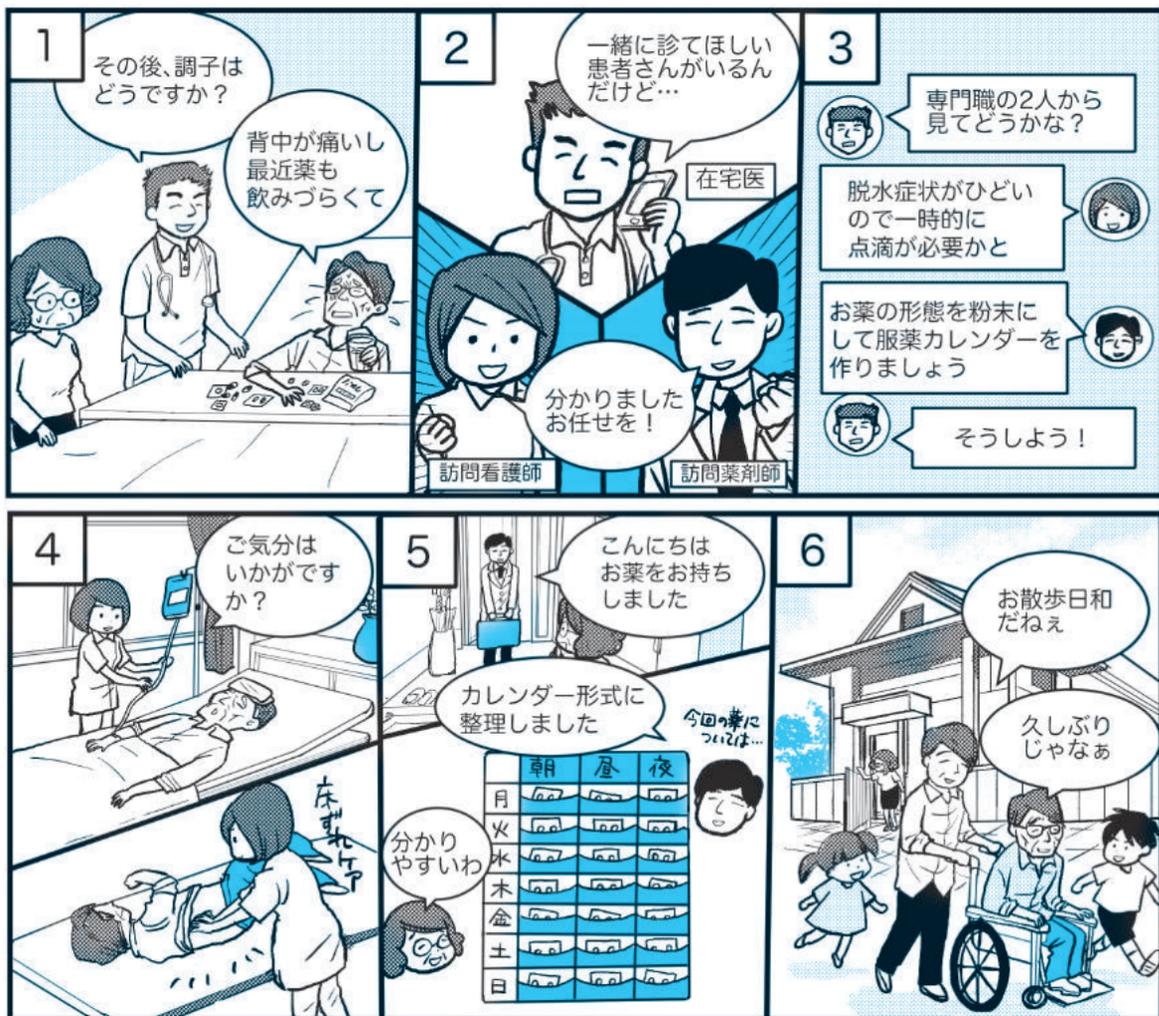
登場人物 & 家系図



## 第4話～在宅介護編～

### どんな人たちが 在宅医療チームにいるの? ～Part2～

在宅医療を受けることにも慣れて生活もしやすくなりましたが、食欲が落ち体の不調も続いたため訪問診療の先生を呼びました…



### 訪問看護とは

看護師が医師の指示のもと、24時間体制で多職種と連携を取りながら、健康状態観察、医療処置、家族支援や終末期ケアなどを自宅で行う看護サービスです。

### 訪問薬剤師とは

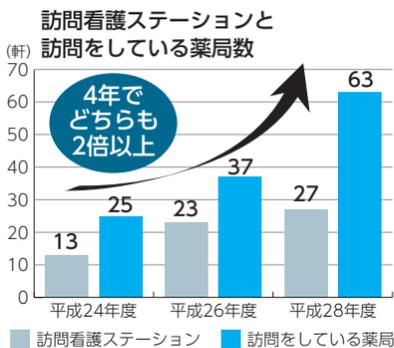
薬剤師が医師の指示や処方箋に基づいて、自宅を訪問するサービスです。薬をお持ちする以外にも生活状況や体調をお聴きすることで、薬に関する問題を発見し、アドバイスや環境整備をしています。緊急時には医師の指示により夜間・休日でも対応できる体制を作っています。

### いくらかかるの?

在一郎さんの場合(介護保険、自己負担1割)  
訪問看護は30分以内500円程度、60分以内で900円程度です。その他利用者本人の状態に応じて加算等の料金が発生します。訪問薬剤師は訪問1回につき約500円+お薬代で、月2～4回の利用が一般的です。

### すごいね 柏

市では、在宅医療に関わる医療・介護職等が連携して活動しやすいように、顔の見える関係づくりを進めています。各関係団体も研修会等による人材育成などに取り組んできました。その結果、今回登場した訪問看護ステーションと訪問をしている薬局の数が平成24年度からどちらも大幅に増え、在宅医療が市民の皆さんにより届きやすくなりました。



### グッジョブ!

### 柏の在宅医療を支える「訪問看護師、訪問薬剤師」のかたにインタビュー

退院後、自宅で生活する中で、本人や家族の不安や困りごとが出た時に、在宅生活を支える多職種が専門分野を生かして安心した生活が送れるようサポートします。



柏市訪問看護ステーション連絡会 会長・片岡 幸恵さん

笑顔と冷静さを大切にしています。患者さんの住み慣れたご自宅で、生活スタイルや考え方に合わせた看護サービスを行うことで、家族との時間やくつろげる喜びを感じてもらえるとうれい입니다。

お薬はあくまで「手段」であり、飲むことがゴールではありません。お薬を生活に合わせて工夫することは当然で、特に在宅医療では生活や体調の変化はよく起ります。ご本人やご家族の不安がなく過ごせるよう、理解者として寄り添える薬剤師を目指しています。



つなぐ薬局 薬剤師・山内 伴紀さん



次回は…「いつくるか分からない将来への準備」